よほろ

学校だより　10月号
令和7年9月30日
舞鶴市立与保呂小学校
TEL 62-0194　　FAX 62-0300

季節は夏から、過ごしやすい秋へ

朝晩の気温が下がり始めました。まだ少し残暑が気になりますが、徐々に秋の訪れを感じるようになりそうです。

秋は勉強にスポーツに読書に最適な季節です。ぜひ、この気候を生かして取組を進めたいものです。

10月11日（土）に開催予定の運動会に向けて、子どもたちは体育科の学習時間に加えて業間休み、放課後等の時間も使い、運動会の練習に励んでいます。今年の児童会運動会スローガンは、「華勝華舞（かしょうかぶ）」（勝負関係なく、華麗に振る舞うという意味）です。このスローガンをもとに、元気に、生き生きとした子どもたちの姿を期待したいと思います。子どもたちのやる気を大切にしながら、熱中症予防と感染防止対策を講じて日々の取組を進めていきます。運動会当日は保護者やご家族の皆様にご覧いただき、温かいご声援をお願いいいいたします。

さて、本校ではゴールデンウィーク明けや夏休み明け等に「さわやか習慣」の取組を行いました。「起きた時刻」「寝た時刻」「めざめ」等の項目は「睡眠」に関する項目です。ゴールデンウィーク明けに実施した際には「睡眠時間の量」について、まとめを発信しました。現在行われている運動会の取組や10月下旬にあるマラソン大会等、体力を使う行事には睡眠時間の充実は大切な要素の１つです。

文部科学省の資料によれば、小児期に必要な標準睡眠時間は、７歳で10時間30分、９歳で10時間、11歳で９時間30分とありました。 学校がある日に、朝７時に起きなければならないとすると、夜９時までに寝なければ10時間の睡眠を確保できないことになります。

秋に近づいてくると日没の時刻が早くなり、日の出の時刻が遅くなってきます。「秋の夜長」というように夜の時間が昼の時間に比べて長くなります。子どもたちには「早寝、早起き」を意識して、しっかりと睡眠をとり、元気に活動ができるようにしてほしいと思います。

10月も大変お世話になります。よろしくお願いいいたします。

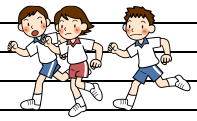
校長　西村　和也　　教職員一同

令和７年度　10月　行事予定

日	曜	学校行事	児童会	ＰＴＡ等
1	水	小中一貫の日	応援練習＝業間	
2	木	ジュニわく⑥3年　第２回全体練習（予備日）①②　草引き13:20～13:30		
3	金	委員会⑥（前期最終）※後半、運動会委員会　SC来校日　草引き13:20～13:30		
4	土			
5	日			
6	月		応援練習＝業間	
7	火	予行練習①～③　図書ボラ1、2年		
8	水	振替休業日(11日分)		
9	木	予行練習予備日　ジュニわく⑥2年　草引き13:20～13:30		
10	金	前日準備		
11	土	運動会		
12	日	運動会予備日		
13	月	スポーツの日		
14	火			
15	水	短縮4校時13:10下校（教職員研修のため）		登校指導・あいさつ運動 アルミ缶回収強化日
16	木	ジュニわく⑥3年　マラソン前内科検診13:30　青葉中職場体験1日目　ICTサポーター来校		
17	金	委員会⑥（後期スタート）　巡回公演バレエWS③④4、5、6年生 青葉中職場体験2日目		
18	土			
19	日			
20	月			
21	火			
22	水			
23	木	ジュニわく⑥2年	与保呂っ子集会	
24	金	全学年５校時　14:50下校		
25	土			
26	日			府P研究大会（福知山）
27	月			
28	火	校内マラソン大会		
29	水			
30	木	校内マラソン大会予備日　図書ボラ1、3年　ジュニわく⑥3年　歯科検診13:30		PTA本部役員会19:00
31	金	SC来校日	委員会⑥	家庭読書・くつピカデー

_子どもたちに温かいご声援をよろしくお願いします。

草きボランティア募集中
■ 日　時：10/2（木）10/3（金）10/9（木）13:15～13:45（30分間）
雨天中止＝コドモンにて
■ 持ち物：軍手、帽子、飲み物、タオル等
■ 1日だけでも大歓迎です。
※子どもたちとともに気持ちよく運動会を迎えられるよう、ご協力よろしくお願いいたします。



校内マラソン大会　10月28日（火）
【雨天：10月30日（木）】
低学年（1～3年）学校ー与保呂集会所（約2km）
高学年（4～6年）学校ー池姫神社　（約3km）
各学年の出発時刻等は、後日配布します「マラソン大会について」をご覧ください。

令和７年度　11月　行事予定

1日（土）　舞鶴市小学生駅伝大競走大会(青葉山麓公園)2日(日)予備日
5日（水）　アート・デリバリー5、６年②③
6日（木）　与保呂っ子集会　参観日⑤　環境整備作業⑥
7日（金）　２年生まちたんけん
8日（土）　５年生学年行事AM
9日（日）　３年生学年行事AM
10日（月）　Fun! Fun! English①6年②5年
11日（火）　PTA人権講演会（総文小ホール）18:30
舞鶴支援学校居住地交流①こぶし
やまもも保育園交流②③１年
13日（木）　市合同音楽会5,6年PM　ジュニわく⑥2年
14日（金）　全学年５校時　校区一斉あいさつ運動
18日（火）　砂防ダム出前授業③④５年
19日（水）　短縮4校時13:10下校（教職員研修のため）
20日（木）　ジュニわく⑥3年
21日（金）　クラブ⑥Ｖ　SC来校日
25日（火）　人権旬間スタート　人権集会②
27日（木）　図書ボラ1,3年　ジュニわく⑥2年
DoCoMoｽﾏﾎ･ﾈｯﾄ安全教室 ③5,6年④こぶし5,6年
就学時健診13:45～（そのため、全校13:10下校）
28日（金）　委員会⑥　家庭読書・くつピカデー

※学校ブログ・今月の予定・給食の献立など、日々更新しています。ぜひ、ご覧ください。

HPはこちらから

令和7年度 ６年全国学力・学習状況調査の結果より

４月に実施しました、６年生を対象とした全国学力・学習状況調査についての概要をお知らせします。国語・算数・理科ともに全国の平均正答率を上回る結果でした。今回の調査において、次のような状況が見られました。

【国語】

≪正答率が高かった問題≫

① 言葉と図で説明した理由として適切なものを選択する。

② 漢字を文の中で正しく使う。「好み」

③ 【資料１】と【木村さんの経験】を読んで木村さんが気付いたこととして適切なものを選択する。

≪正答率の低かった問題≫

① 【話し合いの様子】の田中さんの発言の空欄Ａに当てはまる内容として適切なものを選択する。

② 【調べたこと】を基に詳しく書く。

③ 複数の資料に書かれていることを理由にしてまとめて書く。

普段の学習の中で書く活動を取り入れているため、無回答はなく、全ての児童が解答していました。しかし、出された条件を全て網羅して解答することに難しさがあったようです。目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、様々な書き表し方を練習していきたいと思います。また、解答に結び付く資料があるページへ戻るといった作業的な難しさや複数の資料を読み、そこから分かることを見つけることも難しかったようです。複数の資料をもとに、資料から必要な情報を見つけること、複数の意見をまとめて書くことができるよう指導をしていきます。

【算数】

≪正答率が高かった問題≫

① 240ml のハンドソープが空になるまでに何プッシュすることができるか調べるために必要な事柄を選ぶ。

② １/２＋１/３を計算する。

③ 資料から必要な情報を選び、ピーマン１個とブロッコリー１個の重さを求める式と答えを書く。

≪正答率の低かった問題≫

① ３/４＋２/３が共通する単位分数のいくつ分にあるかを書く。

② 都道府県Ａのブロッコリーの出荷量がふえたかどうかを調べるために、適切なグラフを選び、出荷量の増減を判断し、そのわけを書く。

③ 数直線上に示された数を分数で書く。

上記の問題のように計算を解くのではなく、計算の考え方を説明するような問題の形式になると、正答率はぐっと下がってしまいました。問題に出てくる数量を図や言葉にできること、式に出てきた数字や式の意味を言葉で説明することなどを日頃から練習していきたいと思います。また、割合の問題では、今回「割合が減っているから、生産額が減っている」という考え方が正しいかどうか判断することや、一つの事柄について表した棒グラフと帯グラフから読み取ることも必要でした。問題の意味をきちんと理解する力や、教科書や普段解いているカラーテストなどとは違う形式で出題されている問題を解く機会も設けて、重点的に指導していきます。

【理科】

≪正答率が高かった問題≫

① 赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込む時間の違いを調べる実験の条件について、コップ A の土の量と水の量から、コップＢの条件を書く。

② 【結果】や【問題に対するまとめ】から、中くらいの粒の赤玉土に水がしみ込む時間を予想、予想した理由とともに選ぶ。

③ 海面水位の上昇について、水の温度による体積の変化を根拠に、予想しているものを選ぶ。

≪正答率が低かった問題≫

① アルミニウム、鉄、銅について、電気に通すか、磁石に引き付けられるか、それぞれの性質に当てはまるものを選ぶ。

② 電気を通すものと通さないものでできた人形について、人形 A の剣を人形 B に当てたときだけ、ベルが鳴る回路を選ぶ。

③ 適切な顕微鏡の操作を選ぶ。

アルミニウム・鉄・銅それぞれの性質の違いについては中学年で学ぶ内容です。学習の単元が終わっても繰り返し問題を解くことで、知識として定着させていきたいと思います。顕微鏡の操作についても、使用する単元だけでなく、普段から触れられる場を設けることで操作に慣れたり、不思議に思ったことや知りたいと思ったことがいつでも調べられたりすることで、主体的に学んでいくことができるよう工夫していきたいと思います。また、問題を読んで必要な情報を見つけることや、図が表す意味をしっかり理解できるように、指導していきます。

【質問紙】

調査の結果、「友達関係に満足している」「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある」という項目において、９割近い児童が肯定的な回答をしました。これらの項目において肯定的な回答が多いことは、児童が満足感を得ながら生活している状態であることを意味しています。引き続き児童の満足感を継続・向上できるように努めていきたいと思います。また、「人が困っているときは、進んで助けていますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という項目においても肯定的な回答をしている児童がほとんどでした。そのような強みを生かして、児童がお互いの意見を尊重し合ったり良さを認め合ったりしながら学校生活を送ることができるよう、サポートしていきたいと思います。今後も、学校と家庭が連携しながら、子供たちの健やかな成長を支えていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。